病院名 大津赤十字病院

所在地 滋賀県大津市長等 1-1-35

キーワード: 高度救命救急センター、24 時間体制の外傷治療、ドクターカー、脊椎、人工関節

3 次救急病院、ドクターカーあり

スタッフ:

岡本 健 平成6年卒 整形外科部長(第1)

青木弥寿弘 昭和61年卒 整形外科部長(第2)

安良 興 平成 9 年卒 整形外科副部長

板倉 慎 平成 15 年卒 整形外科医長

島袋正樹 令和3年卒 整形外科専攻医

権 明采日 令和 4 年卒 整形外科専攻医

戎井孝志 令和 4 年卒 整形外科専攻医

武内皓平 令和5年卒 整形外科専攻医

専門医、指導医の有無:

日本整形外科学会専門医·指導医

日本脊椎脊髄病学会指導医

施設認定:

日本整形外科学会認定研修施設

手術内容:

2024 年手術件数 1019 件

特徴:

1904年(明治37年)開設、創立120年を超える地域の中核病院です。大津市南部、京阪上栄町駅から徒歩

1分、JR 大津駅から徒歩 10分に位置し、病床数は 672 床、高度救命救急センターであると同時に基幹災害拠点病院でもあり、ICU/CCU,救急センター病棟、ER を備え、24時間、365日「断らない」救急診療体制です。京都市からも近いため、京都市内からの救急搬送(転送)も珍しくありません。整形外科は専門医 4名、専門研修専攻医 4名と指導医:若手のバランスが取れていること、京都大学と滋賀医科大学の混合医局であることが特徴です。年間手術件数は令和6年度 1019件、約5割が外傷外科、約2割が下肢人工関節置換術、約15%が脊椎手術です。骨軟部腫瘍、スポーツ整形外科も紹介をいただいて行っています。基礎疾患を持つ高齢者の割合は多く、麻酔科、内科系など他科の連携がスムーズであることは利点です。手術はほとんどが主治医執刀制であり、難易度が比較的高い手術も指導医が綿密に指導します。学会発表、論文作成など学術活動にも力を入れており、英語論文での発信を常に目指しています。花火大会や自転車ツーリングで名高い琵琶湖、比良山系はじめ自然が豊かでありつつ京阪神にも近い便利な立地にあり、公私ともに充実した専門研修が送れると自負しています。